

第35回 全国母子生活支援施設職員研修会 開催要綱

1. テーマ

「職員の支援力の向上による母子生活支援施設の機能充実をめざして」

2. 趣旨

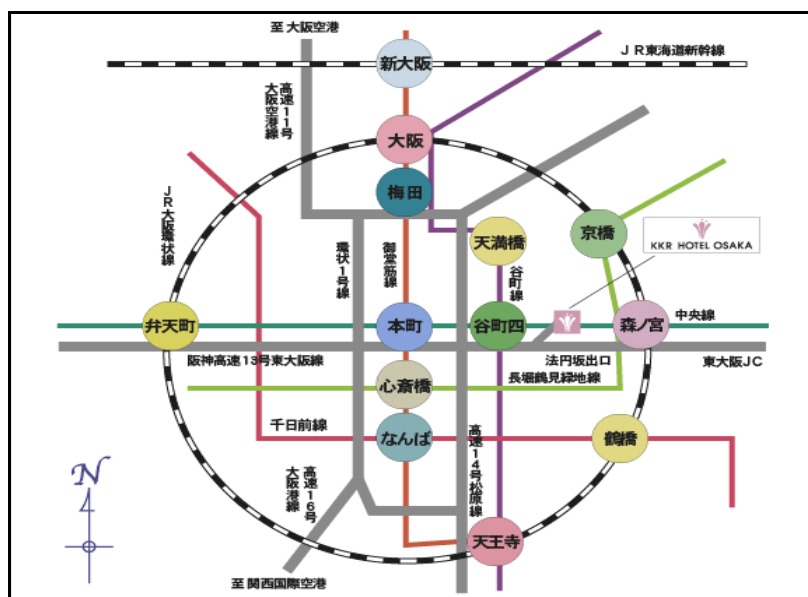
母子生活支援施設は、DV被害や虐待を受けた母と子、精神障害等のある母親、発達障害のある子どもなど、困難な課題のある母子の入所が増加しています。こうした状況を受け、各施設は適切な対応に向けて、さらなる専門性の向上、支援力の向上などへの取り組みが求められています。

本研修会は、母子生活支援施設運営指針でも示された施設機能の充実のために、全母協倫理綱領でうたわれているように、母子生活支援施設が母と子の権利擁護と生活の拠点として、子どもを育み、子どもが育つことを保障し、安定した生活の営みを支えることができるよう、それを支える職員の支援力向上を図ることを目的に開催します。

3. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会

4. 日程 平成25年6月26日（水）～28日（金）

5. 会場 「KKRホテル大阪」3階「銀河」他 〒540-0007 大阪市中央区馬場町2-2-4 電話06-6941-1122（代表）



<交通アクセス>

- JR大阪環状線・地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」から徒歩10分
- 地下鉄中央線・谷町線「谷町四丁目駅」から徒歩10分
- JR新大阪駅から大阪乗り換え環状線

6. 対象 母子生活支援施設職員（母子支援員、少年指導員、保育士、施設長、等）

7. 参加費 15,000円（税込み／宿泊・昼食・交流会費用は別途）

8. 定員 160名

9. 日程

	9:30	10	11	12	13	14	15	16	17	18:30	20
26日 (水)					受付	開会	①行政説明 ②基調報告	休憩	③セッション	休憩	④交流会
27日 (木)		⑤分科会		昼食	⑤分科会				⑥受講者懇談会		
28日 (金)		⑦講義	閉会								

6月26日(水)

[受付開始 13:00]

13:30～13:45 【開会・オリエンテーション】

13:45～14:45 ①【行政説明】
「母子家庭福祉施策の動向」
厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課

14:55～15:55 ②【基調報告】全国母子生活支援施設協議会 会長

16:15～18:00 ③【セッション】
「福祉サービス第三者評価受審と自己評価の取り組み」
コーディネーター 菅田 賢治（仙台市社会事業協会 常務理事）
報告者 星野 幸恵 氏（海陽町立すだち寮 施設長）
海田 泰隆 氏（東さくら園 主任）
浦辻 恵蔵 氏（グリーンコート新生 施設長）

平成24年度から3年に1回の第三者評価の受審と結果の公表、受審しない年の自己評価の実施が義務づけられました。これを施設運営水準のツールとして積極的に受けとめ、取り組んでいくことが必要です。
平成23年度受審や自己評価に取り組んだ施設の報告を受け、第三者評価のポイントと受審のすすめかたを学びます。

18:30～20:00 ④【交流会】（希望者のみ・「KKRホテル大阪」（研修会場）で開催）

6月27日(木)

9:30～17:00 ⑤【分科会】

※申し込みの際には、別添申込書に希望分科会を記載してください。

※分科会により、事例提出ならびに事前アンケートをお願いする場合があります。(第2・3分科会)。

■第1分科会(主として初任職員を対象とした対人援助技術の演習)

「職員に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ」

講師 倉石 哲也 氏

(武庫川女子大学 文学部心理・社会福祉学科 教授)

母子生活支援施設職員に求められる知識として、生活上の困難のある家庭・家族への支援の基本と、相談・援助活動の実際を学びます。

■第2分科会

「精神的な課題のある利用者、関わりの難しい利用者への対応方法を学ぶ」

講師 瀧 誠 氏

(愛知淑徳大学 福祉貢献学部 教授)

精神疾患などさまざまな課題があり、関わりの難しい利用者に対する理解、支援の姿勢などについて、参加者がもち寄った事例をもとに学びます。

■第3分科会

「暴力被害者支援のすすめ方」

講師 白川 美也子 氏

(カメリアホスピタル 精神科医・臨床心理士)

「全国厚生事業団体連絡協議会・施設における暴力被害者支援のあり方検討委員会」が開発したDV被害者支援ツール(実費1,000円で販売)を活用した支援について学びます。

17:15～18:00 ⑥【受講者懇談会】(自由参加) 受講者から全母協活動への自由なご意見、ご要望などをうかがうことを目的に行います。

6月28日(金)

9:30～11:30 ⑦【講 義】

「今日の女性支援の現状と課題」(仮題)

講師 戒能 民江 氏

(お茶の水女子大学名誉教授・婦人保護事業等の課題に関する検討委員会委員長)

貧困や低所得、DVなど、生きづらさを抱える女性が増えています。こうした問題と背景にあるジェンダー問題、支援の課題を考えます。

11:30～11:40 閉会あいさつ・終了

10. 参加申し込み及び宿泊・交流会申し込みについて

- (1) 別添の「参加・宿泊申込書」に必要事項を記入のうえ、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店まで、郵送またはFAXでお申し込みください。**6月3日(月)必着**でお願いします。
- (2) 2日目の分科会については必ず第2希望まで記入してください。研修会場の定員の関係上、調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
第3分科会では、演習で使用する全国社会福祉協議会 全国厚生事業団体連絡協議会が作成した支援ツール(「あなたの歩み」・「あなたの歩み 活用ガイドブック」)を1,000円(実費)で購入していただきます。
- (3) 研修会参加者には、参加申込受付後6月中旬をめぐりに、研修参加券・懇談会参加券・昼食券、交通案内等をお送りします。研修会当日に持参してください。
- (4) 費用入金後のキャンセルについては、原則として研修会参加費の返金はいたしません。宿泊・交流会・昼食のキャンセルにつきましては、別途記載の所定の取消料をいただきますことをご了承ください。

11. 個人情報の取扱いについて

(1) 個人情報の利用について

参加申込書に記載された個人情報については、事務局(全社協児童福祉部)と名鉄観光サービス(株)新霞が関支店、KKRホテル大阪において共同利用させていただきます。同情報は、参加申込受付・管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供等、研修会運営に必要な範囲内で使用します。

(2) 参加者名簿の作成について

研修参加者どうしの交流を図るため、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿(都道府県名・所属施設名・参加者氏名・役職名を掲載)を作成し、当日参加者に配布します。

12. お問い合わせ先

[研修内容に関するお問い合わせ先]

全国社会福祉協議会 児童福祉部(担当:城(じょう))

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

[参加申込み、宿泊・交流会・昼食申込みに関するお問い合わせ先]

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店(担当:波多野)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

第35回 全国母子生活支援施設職員研修会 参加・交流会・昼食・宿泊のご案内

- 開催期日 平成25年6月26日(水)～28日(金)
- 参加費 15,000円
- 宿泊のご案内 (宿泊設定日) 平成25年6月26日(水)・27日(木)
※前泊・後泊のお申込みも承ります。

宿泊施設	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金 (1泊1名あたり)	最寄駅
KKRホテル大阪 (会場ホテル)	A-1	シングル (1名1室利用)	7,000円	・JR大阪環状線、地下鉄中央線、 長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」徒歩10分 ・地下鉄中央線・谷町線 「谷町四丁目駅」徒歩10分
	A-2	ツイン (2名1室利用)	7,000円	
ホテル・ザ・ルーテル (会場より徒歩10分)	B-1	シングル	9,000円	・地下鉄中央線・谷町線 「谷町四丁目駅」徒歩2分

※表示の料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。
※部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。予めご了承ください。

- 交流会のご案内 6月26日(水)・研修1日目 <お一人様> 6,600円(税込)
- 昼食(弁当)のご案内 6月27日(木)・研修2日目 <お一人様> 1,200円(税込)

●申込・送金方法

- ・申込書に必要事項をご記入の上FAXにて名鉄観光サービス㈱新霞が関支店までお申込みください。
- ・研修参加のみお申込み(宿泊、懇談会、昼食の申込をされない)の場合でも、申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。
- ・申込締切日以降開催日の10日～1週間前に参加券類及び振込依頼書をご郵送させていただきます。到着後振込依頼書記載の弊社口座に費用全額をご送金ください。

●申込締切日 平成25年6月3日(月)

- ・先着順にて受付をさせていただきます。
- ・締切日以前でも定員に達した時点で受付を終了させていただきます。予めご了承ください。

●申込後の変更・取消について

- ・変更、取消が発生した場合は必ずお申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度名鉄観光サービス新霞が関支店までFAXにてご連絡ください。
- ・宿泊、交流会、昼食をお取消の場合、取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14～8日前	7～2日前	前日	当日 12:00まで	当日12:00以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
交流会 昼食	6/19まで…無料・6/20以降…全額				

- ・参加費の扱いにつきましては開催要綱記載の通りとなります。
- ・受付時間外の変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。

お申込・問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルL B階
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
受付時間 平日9:30～17:30 ※土日祝日は休業とさせていただきます。

第35回 全国母子生活支援施設職員研修会

参加・交流会・昼食・宿泊申込書 H25.6.26-28開催

申込締切日 6月3日(月)

新規申込

内容変更

参加取消

●研修参加申込

		申込日		月	日
都道府県		所属施設名			
参加者氏名	フリガナ		職名		
	氏名			母子生活支援施設における 経験年数	年
施設所在地	郵便番号		※郵便番号・住所は正確にご記入をお願いします。		
	住所				
参加券等のご送付先となります。	電話	FAX	申込担当者様		

●2日目分科会(必ず第2希望までご記入ください)

第1希望	第	分科会
第2希望	第	分科会

分科会希望の際のご注意

第1分科会は「主として初任者」の方が対象です。
第3分科会は、演習で使用する資料(支援ツール)を実費で購入していただきます(1セット 1,000円/会場で販売)。

●交流会申込

6/26(水)・研修1日目	交流会参加費	6,600円	申込	する・しない
---------------	--------	--------	----	--------

●昼食(お弁当)申込

6/27(木)・研修2日目	昼食代	1,200円	申込	する・しない
---------------	-----	--------	----	--------

●宿泊申込 ※第二希望までご記入ください。

宿泊申込		宿泊日および泊数		同室者(A-2希望の場合)
第一希望	第二希望	6月	日より(泊)	

●費用計算欄 申込内容に基づく費用計算をお願いします。

①研修参加費	②交流会参加費	③昼食代	④宿泊代	費用合計額(①~④合計)
15,000円	円	円	円×泊	円

◎費用のご送金について 申込締切日以降開催日の1週間~10日前に参加券と併せて振込依頼書を送付しますので、到着後送金手続きをお願いします。

申込先>> **FAX 03-3595-1119** **添書は不要です**

変更・取消のご連絡は、本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上再度FAXにてお送りください

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 電話 03-3595-1121 担当 波多野

受付時間 平日 9:30~17:30 ※土日祝日は休業とさせていただきます。